

随意契約（相手方指定）調書

件名	住民基本台帳ネットワークシステム運用支援及び データ加工業務委託	No.5200216
工（納）期	令和13年3月31日	
契約締結日	令和8年4月1日	
契約金額	38,814,160円（消費税込み）	

契約相手方	トランス・コスモス株式会社 (法人番号：3011001041302)	
相手方指定理由	別紙に記載のとおり。	
備考	長期継続契約	

業者選定理由書

件名	住民基本台帳ネットワークシステム運用支援及びデータ加工業務委託
指名業者 (案)	名称 トランス・コスモス株式会社 代表者 代表取締役共同社長 神谷 健志 所在地 東京都渋谷区東一丁目2番20号
特命理由	<p>本件は、住民基本台帳ネットワークシステムの日次確認、障害発生時の対応等や住民記録システムで抽出した住基情報のデータを区の指定する条件で加工する業務等について委託するものである。</p> <p>主管課からは、契約締結請求にあたり、部の機種・業者選定委員会の了承を得たうえで、上記業者を契約の相手方としたい旨の依頼があった。</p> <p>経理課として検討したところ、 本業務は、他自治体では住民記録システムのベンダーが受託しているが、荒川区では当該ベンダーが人的リソース不足を理由に受託困難であると申し出があったため、令和7年度に入札を実施し事業者を選定した。</p> <p>令和7年度の入札にあたり主管課において大手ベンダー約10社に意向確認を行ったところ、「受託可能」と回答したのは上記業者のみであり、同業者が唯一の入札参加者であった。</p> <p>本件は、住民情報を安全かつ正確に管理するための基盤であるため、安定運用が必須である。上記業者は、現行契約の契約相手であり、令和7年度の履行評価では運用支援業務の実績が良好で、人的資源を確保し区と円滑なコミュニケーションをとっているなど、履行状況は良好であった。</p> <p>システム業界の人手不足が続いているなか、上記業者であれば、当該業務に必要な人員配置を確保・配置でき、また、区と円滑な連携体制が構築されていることから、引き続き安定的な運用が期待できる。</p> <p>以上のことから、上記業者を相手方に指定した随意契約を締結する。</p>
その他 特記事項	○根拠規定：地方自治法施行令第167条の2第1項第2号 (性質又は目的が競争入札に適さないもの)